

北陸ICTトライアルコンクール×G空間EXPO学生フォーラム ～ 4K超高精細映像で学生が意見交換～



開会の挨拶 星克明
北陸総合通信局長

総務省北陸総合通信局（局長 星 克明）は、北陸情報通信協議会（会長 久和 進 北陸経済連合会会長）と共催で、11月28日、金沢工業大学（石川県野々市市）において、「G空間×ICT北陸まちづくりトライアルコンクール」の審査会を開催しました。

審査会では、主催者を代表して、北陸総合通信局の星克明局長及び北陸情報通信協議会G空間×ICT北陸街づくり推進部会の飯島泰裕部会長（金沢大学先端科学・イノベーション推進機構客員教授）の挨拶の後、日本科学未来館（東京・お台場）で開催されたG空間EXPO2015の「学生フォーラム」会場と「トライアルコンクール」会場を4K超高精細度映像で結び、双方向ライブ中継により、両会場の学生がG空間情報を利活用したまちづくりのアイデアを発表し意見交換を行いました。



トライアルコンクールと学生フォーラムの双方向での中継(写真は、金沢工業大学側)

4K超高精細映像による双方向ライブ中継は北陸では初の取り組みとなるもので、会場には、学生や教育関係者、自治体、通信、放送関係者、ICT関連企業などから約100名の参加があり、「学生フォーラム」と「トライアルコンクール」の臨場感ある掛け合いに見入っていました。

「G空間×ICT北陸まちづくりトライアルコンクール」の最終審査会の結果は次のとおりです。 提案内容の詳細は、<http://www.soumu.go.jp/soutsu/hokuriku/press/2015/pre151201.html> へ



飯島部会長の講評を受ける提案代表者の皆さん



表彰後、提案者と審査員で記念撮影

- G空間×ICTグランプリ
「賢いバス停」 金沢工業大学 バスストッププロジェクト
- 北陸総合通信局長賞
「上空・地上からの土砂災害監視による避難警報システムの開発～地理空間情報の活用による土砂災害対策支援～」 福井工業高等専門学校 辻野研究室(空間情報工学研究室)
- シビックプライド賞
「ばすらぶ! ～北陸という名のがやき～」 富山県立大学 鳥山研究室
- 奨励賞((株)アイ・オー・データ機器)
「ヒマナビ」 北陸先端科学技術大学院大学 吉高研究室
- 奨励賞(PFUビジネスフォアランナー(株))
「G空間情報を利用した街コン支援システム」 福井大学 橘研究室

お問い合わせ先：北陸総合通信局情報通信振興室 076-233-4430